

平成 2 1 年

第 8 回防府市議会定例会

一 般 質 問

1 2 月 9 日 (4 人)

今津 誠一・山田 耕治・伊藤 央・高砂 朋子

1 2 月 1 0 日 (4 人)

大田 雄二郎・藤本 和久・原田 洋介・青木 明夫

1 2 月 1 1 日 (4 人)

土井 章・重川 恭年・山本 久江・田中 健次

1 2 月 1 4 日 (4 人)

木村 一彦・山根 祐二・三原 昭治・山下 和明

	1	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
1 . 美しいまちづくりのための施策	<p>(1) 市民が快適な生活を送るため、また来訪者に好印象をもって貰うため緑豊かで、雑草やゴミのない美しいまちづくりを推進することは極めて重要。特に観光を政策の目玉としておられる市長は、このことを重要視されるべき。今回、その施策について3点尋ねる。</p> <p>JR高架下の雑草の除草とゴミの収集について、抜本的施策を示し、且つ実行を約せ。</p> <p>空き缶、空きびん、ペットボトル等の投げ捨て、犬の糞の放置等について、実効ある施策を示せ。</p> <p>緑地帯の低木について、枯らさないための必要十分な散水策を示せ。</p>		
2 . 「農」による地域再生	<p>(1) 最近、若者に「農」に対する関心の高まりと意識の変化が見られる。いま「農」が再評価されつつあることを直感する。その理由に自然との共生を重視する価値観の変化もあるが、一番の理由は、世界的食糧危機時代の到来と観ることができる。また、「農」は地域経済の再生という視点から見直すべきである。これまで、地方において大きな雇用のウエイトを占めていた産業から「農」が雇用の受け皿となるための確たる政策を示すべきである。これに対する市長の見解と「農」振興の具体策を問う。</p>		
3 . 梅まつりによる観光客の誘客	<p>(1) 梅一万本植栽計画で一石五鳥の効果をうたったが、その中の一つに天満宮の梅まつりを盛大化し、誘客を増やすことを提案した。そのために天満宮とよく連携をとり、協議を重ね、実現化に向けて努力されることを要望したが、その後、具体的な報告を受けていない。どうなっているのかお尋ねする。</p>		

	2	山田 耕治
質 問 事 項	要 旨	
1．防府市の観光振興について	<p>(1) 観光客を防府市のお客様と捉えたとき、お客様の推移は年度で、どのように変わってきたのか。平成元年に、168 万人も訪れていた観光客が、半分以下へ減った分析をどのように捕らえているのか。 また、現在約 71 万人といわれる観光人口を平成 22 年度までに、80 万人とマニフェストに謳われているが、見込みはどうなのか。(観光人口を増やす仕組み等、戦略はあるのか。)</p> <p>(2) 観光ガイド実施回数が 65 件で、1,692 人の方が実施されていますが、実際にガイドされどのような印象をもたれているのか。ガイドさんの意見が今後の観光振興へ反映される仕組みになっているのか。</p> <p>(3) 「防府市まちの駅」で、どのように、観光客を押し出していき、いわゆる「シャワー効果」を出すのか。観光ホスピタリティを「まちの駅」でどのように、向上させるつもりか。</p>	
2．県立高校再編整備について	<p>(1) 防府市で防府商業高校の『工業科』設置計画に対して、市民の皆様へアンケート等の実施計画があるのか。</p> <p>(2) 平成 24 年度以降の実施に向けた県との話し合いや、県内の中学生や保護者への説明計画があるのか。</p> <p>(3) ものぶりに興味を持つ若者をどう育てていくのか。どう興味を持たせるのか。たとえば、ものづくりの企業へのインターンシップ等をどの様に進めていくのか。</p>	

	3	伊藤 央	
質 問 事 項			要 旨
1．来年度予算編成方針について	<p>(1) 予算編成にあたり、「業務の棚卸しの考え方を導入」としているが、「業務の棚卸し」は、いつどのように行ったのか。</p> <p>(2) 「通年予算として編成する」としているが、来年6月20日には市長の任期が満了となる。通年予算とすることの意図は。</p> <p>(3) 市長、副市長の退職金が支払われる年にあたるが、現行通りを考えているのか。大幅減額すべきではないか。</p>		
2．政治倫理条例について	<p>(1) 市長が言及してから2年が経過したが、進捗状況はどうなっているのか。</p>		
3．青少年のスポーツ活動について	<p>(1) スポーツ少年団活動、中学校の部活動の加熱化を懸念する声大きい。活動実態はどうなっているのか。</p> <p>(2) 前回質問以降も、「遵守事項」が守られていない。教育委員会として、これを放置するつもりか。</p>		

	4	高砂 朋子
質 問 事 項	要 旨	
<p>1．市民サービス向上について</p> <p>2．女性の健康支援について</p> <p>3．成人式の在り方について</p>	<p>(1) 消費生活相談体制の充実について 相談受付の現状について 消費生活センター開設に向けて</p> <p>(2) 市政なんでも相談課の現状と今後の方向性について</p> <p>(3) 休日開設の市民サービスセンターの設置について</p> <p>(4) 利用しやすい公共施設を目指してのサービス向上について 窓口でコミュニケーションが取りづらい方々へのサービス向上のための、コミュニケーションボードの設置について 市庁舎駐車場に、待機場所（ベンチ等）の設置について</p> <p>(1) 今秋配布の乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券による受診状況と期日（年度末）までの対応について</p> <p>(2) 無料クーポン券配布の継続支援要望について</p> <p>(3) 女性のためのがん検診手帳配布について</p> <p>(1) ふるさとで迎えやすい日程への変更について</p>	

	5	大田 雄二郎	
質 問 事 項			要 旨
1 . 産婦人科の医療体制の充実・強化について	(1) 防府市には、出産が可能な医療施設が、山口県総合医療センターと民間産婦人科の2施設のみで不足しており、産婦人科医師の増員と産婦人科施設の新設について		
2 . 7月21日の豪雨災害の義援金の配分と、復旧・復興事業、ハザードマップの配布について	(1) 「7月21日の豪雨に係る義援金」の配分と、すべての振込みを12月28日までに完了することについて (2) 砂防えん堤の建設については、来年の梅雨までに、国と山口県が完成予定であり、防府市の地籍調査事業も被災地を最優先ですることについて (3) 土砂災害ハザードマップ、佐波川洪水ハザードマップ、高潮ハザードマップの早期配布について		
3 . 人丸橋と大崎第二橋の2橋の緊急対策について	(1) 防府市が2008年度に調査した34橋の内、人丸橋と大崎第二橋の2橋については、橋梁構造の安全性の面からの緊急の対策について		
4 . 不景気対策として公共工事を分割発注について	(1) デフレによる不景気対策として、公共工事を分割発注することについて		

	6	藤本 和久
質 問 事 項	要 旨	
<p>1. 安心・安全なまちづくりについて</p>	<p>(1) 安全に対する取り組み体制について</p> <p>(2) 地球温暖化対策について 地球温暖化対策地域推進計画の策定について</p> <p>地球温暖化対策推進組織の強化について</p> <p>(3) 安心で公平な医療体制について 防府市の医療体制は地域によって格差があり、決して安心で公平な医療体制ではないと思うが見解は。</p> <p>(4) 高潮対策について 高潮に対する防府市の安全度について</p> <p>(5) 安全で、公平な道路整備について 自転車や車椅子利用者及び歩行者にとって、安全で、公平な道路整備について</p> <p>(6) 構造物の安全について 道路橋の安全性の現状及び点検計画と補修計画について</p> <p>商店街のアーケードの安全は、誰の管理責任の下で、どのように行なわれているのか。行政はいかに関与しているのか。</p>	

	7	原田 洋介
質 問 事 項		要 旨
1 . 行政改革について		(1) これまでの成果と実績について (2) 市民の理解について (3) 今後の推進計画について

	8	青木 明夫
質 問 事 項	要 旨	
<p>1．公共サービス基本法について</p> <p>2．マニフェストについて</p> <p>3．豪雨災害について</p>	<p>(1) 防府市の公共サービス基本法をどのような扱いにされているのか。</p> <p>(2) 労働環境の整備に関しどのような施策を講じるのか。</p> <p>(3) 民間化推進や指定管理者制度における基本法の適用について</p> <p>(4) 千葉県野田市が公契約条例を議決され、本市にも条例化の呼びかけがあるが、どのように評価されるか。</p> <p>(5) 事業仕分けは、市民が参加し、採決は公開でやるのが特徴だが、この基本法を適用した事業仕分けが必要と思うが、お伺いします。</p> <p>(1) 防府市長ローカルマニフェスト達成状況について</p> <p>(2) マニフェスト大賞への応募について</p> <p>(3) 来年6月市長選挙がありますが、立候補の有無。次の4年間のマニフェストについて</p> <p>(1) トップの責任のあり方について</p> <p>(2) 市職員の電話対応について</p>	

	9	土井 章	
質 問 事 項			要 旨
1 . 市主催による戦没者慰霊祭の実施について			(1) 先輩議員が過去何度も早期実施について質問され、その都度市長の答弁は、「関係団体と協議する」であったが、協議の結果はどうなっているのか。
2 . 豪雨災害の検証について			(1) 防災体制の不備な点、問題点を徹底的に検証するとしているが、現在の進捗状況は如何か。
3 . 大平山農道の復旧状況について			(1) 未だ、通行不能のようだが、応急復旧はしていないのか。何時になったら、通行可能になるのか。
4 . 墓地条例と墓園条例の整合性について			(1) 今議会に墓地条例の改正案が上程されているが、類似条例である墓園条例は何故改正しないのか。
5 . 自治基本条例の市民への周知について			(1) 条例が成立して2カ月。11月15日号の市広報で、簡単に記述しているのみ。何時になったら広報活動を行うのか。
6 . 各種行政委員の適正報酬について			(1) 月額報酬の行政委員（教育、監査、選挙、公平、農業）の勤務実態はどの様になっているか。また勤務実態に照らし、報酬は適正か。
7 . 高齢者の運転免許返納に伴う、住基カード無料発行及び大平山ロープウェイの各種割引制度について			(1) 住基カードを無料発行する根拠及びロープウェイで実施している各種割引制度の種類とその根拠は何か
8 . 政治活動等立て札、看板の適正化について			(1) 有効期限切れや1人につき2種類の選管の証票の看板等が多数ある。法令遵守のため当局はどの様な手当てをしているか。
9 . 来年度当初予算の編成方針について			(1) 来年6月20日で市長任期が切れるが、態度表明しないままでの通年予算編成では、市民は納得しないと考えるが、どうか。

	10	重川 恭年
質 問 事 項	要 旨	
1. 子どもを安心して出産でき、育てられる環境の確立	(1) 市内における産科医療機関が減少し、市内機関での出産が困難になってきている。市内で安心して出産できる医療機関の確保が必要であると思うが、当局の考え方をお尋ねいたしたい。	

	1 1	山本 久江	
質 問 事 項			要 旨
1 . 7・21 豪雨災害の検証と取組みについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 復旧から本格的な被災者生活再建、復興、防災のまちづくりにむけた、市の体制と取組みの現状について (2) 農地の災害復旧事業にかかる自己負担の軽減について (3) ため池の土砂流入等による被害の現状と今後の対策について 		
2 . 橋梁の点検と長寿命化修繕計画策定について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 健全度把握調査事業のこれまでの結果と緊急対応すべき橋梁への取組みについて (2) 今後の点検と長寿命化修繕計画策定にともなう財政負担について 		
3 . 医療、予防対策の充実について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 福祉医療制度の新年度への継続について (2) 大腸がん検診の充実について (3) 肺炎球菌ワクチンへの助成について 		

	12	田中 健次	
質 問 事 項			要 旨
1．地域公共交通について	(1) 「防府市生活交通活性化計画」を再編し、地域公共交通活性化・再生法に基づく「地域公共交通総合連携計画」として計画を策定しなおしてはどうか。		
2．公契約条例について	(1) 防府市も公契約条例を制定すべきではないか。		
3．学校図書館について	(1) 学校教育において、学校図書館に求められる役割は大きくなっている。防府市の学校図書館を具体的に振興するプランを策定すべきではないか。		
4．小学校給食の民間委託について	(1) 行政経営品質向上の考え方に立ち、小学校給食の民間委託方針を撤回すべきではないか。 (2) 来年度委託の募集要項を業者に甘くしているのはなぜか。2年続けて業者に甘くして大丈夫か。 (3) 来年度委託を予定している2校の給食施設の改修は、できているのか。		

	13	木村 一彦	
質 問 事 項			要 旨
<p>1．野島住民への支援策について</p> <p>2．住宅リフォーム助成制度について</p> <p>3．地域農業の振興について</p>	<p>(1) 食料品等生活物資の購入への支援</p> <p>(2) 野島海運運賃の軽減</p> <p>(1) 住宅リフォーム助成制度は、これまで何度も取り上げてきたが、ますます深刻化する地域経済への波及効果も大きく、景気浮揚策としてきわめて有効である。県内でも山陽小野田市が創設して大きな実績をあげている。本市も、創設してはどうか。</p> <p>(1) 民主党政権下でも日本農業はピンチである。国の農政の下請けでは、農業の発展ははかれないと考えるがどうか。</p> <p>(2) 地域に合った独自の農業政策の必要性について 生産者と消費者の連携による「地産地消」の推進について</p>		

	14	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
1．地球温暖化防止について			<p>(1) 鳩山由紀夫首相は温室効果ガス削減目標について中期目標として「1990年比で2020年までに25%削減することを目指す」と表明した。麻生前政権より大幅に踏み込んだものだが、市長はどのように考えているか伺う。</p> <p>(2) 本市は、様々な地球温暖化防止対策に取り組んできたがその効果はどのように捉えているか。</p> <p>(3) 異常気象ともいえる7月の豪雨災害を受けた本市はさらなる地球温暖化防止対策を進める必要があると思うが、今後の取り組みはどのように考えているか。</p>
2．特定健康診査について			<p>(1) 平成20年度から、特定健康診査及び特定保健指導を実施しているが実施状況はどうか。その結果・効果についてはどう考えるか。</p> <p>(2) 受診促進のための施策を講じているか。</p> <p>(3) 受診率が低ければペナルティがあることや、本市の受診率目標値を市広報やホームページに掲載してはどうか。</p> <p>(4) 平成19年以前の基本健診、及び人間ドックの検査項目と比べ、現在の特定健康診査の項目についてどのように考えているか。</p>

	15	三原 昭治	
質 問 事 項			要 旨
1．災害対策について	(1) 防府市を襲った7月21日の豪雨災害から4カ月を経過。市では防災対策室を格上げして防災危機管理課を新設し、災害の検証や対策などに取り組んでいるが、作業の進捗状況は。		
2．新体育館について	(1) 来年5月のオープンを目指して建設が進められている新体育館の各種競技に使用する備品等の調達について。		
3．市民の弔事にかかわる市長の対応について	(1) 平成20年12月議会で、一部の物故者のみの弔電を取り止め、市民に対する公平・平等の観点から、市長のお悔やみメッセージ(弔意文)に切り替えることを要望したが、対応は。		
4．身体障害者専用駐車場について	(1) 身体障害者専用駐車場への不正駐車対策として、音声や光で防止するシステム設置について、新年度の新規事業として予算が計上されたが、その後、どうなったのか。		

